



令和3年3月
志比田こども園

3月の園だより

春をつける草花のつぼみもほころびはじめ、日差しもすっかり春めいてきました。早いもので、今年度最後の月となりました。コロナ禍で我慢の年でしたが、子どもたちは、「次は〇〇組さん!」「小学校!」と、これからの新しい生活に胸を膨らませています。この一年で心身ともに大きく成長した子ども達を嬉しく思います。残り少ない園生活を、一日一日楽しく過ごしていきたいと思ひます。

また、保護者の皆様方には、色々な面で、ご支援ご協力を頂きまして、ありがとうございました。



今月の行事予定



11日(木)	誕生会&お別れ会	26日(金)	お弁当の日 お店屋さんごっこ
13日(土)	卒園式	31日(水)	修了式
16日(火)	避難訓練		
4・18・25日(木)	体操教室(ばら・すみれ・さくら・ひまわり)		
3・10・17・24(水)	音楽教室(ばら・すみれ・さくら・ひまわり)		
1・8日(月)	英語教室(ひまわり)		
15・22・29日(月)	英語教室(さくら)		



お知らせ・お願い

令和3年度入園説明会について

新型コロナウイルス感染症拡大予防の為、入園説明会は書類を配布させていただきます。新規の方のみ個別で説明させて頂く予定です。

修了式について

31日(水)の修了式は園児だけで行います。



やる気を引き出すコミュニケーション

コミュニケーションがとれている家庭では子どもの意志力や自制心も順調に育ちます。親の「言葉の力」によってやる気を生み出しモチベーションも上げてくれるのです。どんな言葉で、そしてどんな言い方でアプローチするかによって子どもは大きく変わります。親の言葉が変われば親子のコミュニケーションが変わり、子どもが変わります。

やる気を引き出す7つの言葉

① 「どうしたの？」

自分のことをいつも見守ってくれ、気持ちをわかってくれる存在が身近にいるという気持ちは、子どもに大きな安堵をもたらします。



② 「なぜ？」

「なぜ?」「どうして?」と問いつめるように使うのではなく、わからない事を教えてもらうためにシンプルに使います。素朴な疑問を発するように声のトーンをいつもと同じように発します。

③ 「どうする？」

「どうする?」「何にする?」と聞かれた時、自分では何も決めず、提案もせず人の決めてくれるのを待つ、主体性のない大人にしないためにも子どもの頃から「自分で選び、決める」習慣を身につけさせることが重要です。

④ 「わかるよ」

子どもは言葉を通して自分の意志を伝えたり、相手のことを理解する言語能力が未熟です。自分の言いたいことをうまく表現できないからこそ、しっかり話を聞いて言いたい事を引き出してやる事が大切です。

⑤ 「そうだね」

子どもが失敗した結果を見た瞬間、頭に血が上って「何してるの?」と、怒りたくなるでしょう。そんな時は頭の中で10数えなぜそんなことをしたのかを聞いて下さい。その上で気持ちを受け入れてやることです。



⑥ 「すごいね!」

結果に対して使わず、結果が出る前に素早く、的確にほめる。量をほめるのではなく、質をほめる事も重要なポイントです。

⑦ 「ありがとう」と「ごめんなさい」

「ありがとう」「ごめんなさい」を自然に言えること。これは人としてとても大切なことです。ふたつの言葉は人間関係をスムーズにし、場の空気を和らげる魔法の言葉です。子どもに対してや、外出した時など、いろいろな人に「ありがとう」「ごめんなさい」を自然に言う姿を見せることが大切です。